



带状疱疹について ～症状・予防接種～

带状疱疹(たいじょうほうしん)とは…

水痘(すいとう)、すなわち水疱瘡(みずぼうそう)のウイルスが再活性化することで発症します。



【 症状 】

- 体や顔の左右どちらかに、ピリピリ、チクチク、ズキズキといった神経痛が生じる。
- 数日後、痛みのある部位に赤い発疹が出てくる。はじめは「虫刺され」「おでき」のように思われることが多い。
- 発疹が小豆大くらいの水ぶくれになり、体や顔の片側に広がる。水ぶくれは破れてただれ、かさぶたになる。

【 多忙で疲れているときは発症しやすい 】

带状疱疹の発症率は50代から高くなり、年代が上がるにつれて増加する傾向。80歳までに3人に1人が带状疱疹を経験すると推定されています。高齢の発症率が高くなるのは、免疫力が低下することが関係あると考えられます。50代以下でも仕事や育児、介護などでストレスや疲労が重なると発症する場合があります。



【 発疹が出たら3日以内に受診を 】

带状疱疹は早期発見、早期治療で後遺症なく治る病気です。(胸、腰、腹部の痛みは带状疱疹だけとは限りません)治療の遅れや痛みなどが重症の場合は数か月後に「带状疱疹後神経痛」になりやすくなります。十分に休息をとり、安静に過ごすことを心がけましょう。



【 50歳以降は予防接種も選択肢に 】

種類	組換ワクチン (ワクチン名:シングリックス)	生ワクチン (ワクチン名:水痘)
接種回数	2回	1回
発症予防効果	2回接種後 約90%	約50-60%
予防効果期間	10年以上	5～7年程度
接種対象者	50歳以上 (水痘(水ぼうそう)にかかっていない方は接種できません)	

河津町では、今年度65歳から予防接種の助成制度があります。ご確認ください。
当診療所は予約制となります。事前にお電話ください。



オンライン診療 (CLINICS)

携帯電話やパソコンを使って予約、診療、支払いまでできます。

【定期受診】【アレルギー性鼻炎 (初めてでもOK)】→

【胃カメラ事前相談】【自己検査で感染症陽性】



WEB問診 (メルプ)

←診察前に問診の入力ができます。



● 9月休診日 ●

3日(水)・9日(火)・10日(水)

午前：通常通り 午後：休診

※9日、10日：訪問診療



診療時間のご案内

住所：賀茂郡河津町下佐ヶ野71-1 (セブンイレブン下佐ヶ野店隣) 電話：0558(36)8606

(受付時間 8:00～11:30 13:00～15:30 診療時間 8:30～12:00 13:30～16:00)

内科・小児科・外科	月	火	水	木	金
午 前	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師
午 後	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師	伊藤淑子医師	休 診	伊藤淑子医師

